

# なぜ お花を供えるの？

# だお まより

Vol.2

発行：株式会社ポピー

おまいりだよりは、お参りに関する最新事情や、供養に役立つお供え花の情報をお届けする広報紙です。



www.telefloral.info  
過去のおまいりだよりはこちらから

**POPPY INC.**  
神奈川県横浜市神奈川区大野町1-8



私達が日頃、供養にお花を供えるのは、なぜでしょうか。日蓮宗善立寺の住職・新倉典生（にいくらてんしょう）さんに、お供え花の歴史や役割などを伺いました。

## 五感で喜んでもらえる 供物にしましょう

人類が最初に葬送に花を手向けたのは、約1万2000年前。仏教のまだない時代です。ネアンデルタール人で、イスラエルの遺跡から甲斐の花の化石が見つかっています。花を手向ける行為は、これほど根源的で、花に託した古代人の思いに驚かされます。もちろん、仏教でも花は欠かせない存在で、経典に供養の仕方は細かく記されていますが、時代とともに形は変化しています。今、お供え花に求められているのは、

『清らかさと美しさ』です。そもそも供物とは、故人にお供えし、喜んでもらうためのもの。そのとき大切なのが、人間の五感です。お参りで表現できるのは、味覚は食べもの、聴覚はお経や手を合わせる人のやさしい声かけ、嗅覚は線香の香り。そして、視覚が花なのです。故人へ伝えられる五感を満たし、喜んでもらえるよう、心を配ることが仏教の供養です。

## お供え花の 役割とは？

お供え花の役割は、清らかで美しい花をお供えて故人に楽しんでもらうことです。生花にこだわる必要はないでしょう。菊などの和花に限定することはありません。お供え花とは、お参りする方の心を託して飾るもの。故人を偲ぶ心が伝わることを、いちばん大切にして選ばれたらいいと思います。故人が生前好きだった花、好きだった色など、慣例にとらわれない花選びをしましょう。

回向という言葉をご存じでしょうか。供養することを回向とも言いますが、回りまわって、という意味です。墓前でも仏壇でも花を供えるとき、花の正面が自分の側に向くように飾りませんか。故人のためなら、お墓や位牌に向かって飾ります。何気ない供養の行動が、じつはお供え花に託された本質を表しています。故人に供える清らかな花は、亡くなった人のためだけでなく、回りまわって大切な人を偲ぶ自分自身の心をも清めてくれるのです。

### 新倉 典生 にいくらてんしょう



東京都足立区日蓮宗善立寺住職 / 東京都仏教連合会前事務局長 / ちいさな折りのプロジェクト PRAYfor(ONE) 理事  
近年は仏教に関する文化芸術の振興に力を注ぎ、数多くのイベントや仏教関連セミナーを主催。「ぶっちゃけ寺」(EX)「病室で念仏を唱えないでください」(TBS)等、テレビや舞台上で仏事監修を担当。2019年には足立区と災害協定を締結するなど、地域、行政との新しい関わりを遂行中。

## お花選びは供養の時間

近年、供養のかたちも選択肢が増え、葬儀や埋葬の一部を簡略化されるケースも多くなりました。一方で日本には昔からの風習があり、供養の作法も地方や地域によりさまざま、生活環境と共に変化してきました。

例えばお盆の時期が七月と八月に分かれるのも地域によって違いがあります。しかし大切な人（祖先）を供養する心の部分は変わりません。今でもお仏壇や手元供養で日々祈り、春秋のお彼岸、お盆、命日などを中心にお墓参りをする方も多いと思います。

お参りの際にはお花、お線香、供物を用意します。お線香も故人の好きだった香りを選び、供物は好物のお菓子、果物、飲料などをお供えし、お花は仏花や櫛（神道の場合は榊）を手向けます。

しかし、近年お花については少し考え方が変わり、菊を中心としたいわゆる仏花ではなく、故人の生前好きだった花を

お供えすることも好まれるようになってきました。華やかなバラ・カサブランカ・ダリア・蘭・桜・あじさい・ひまわり・秋桜・ハイビスカスなど、季節性や風土を表現する花が好まれるようです。仏教ではとげや毒のある花は避けるように言われていましたが、造花はとげや毒も無く、衛生面にすぐれ（墓参りの場合、カラスなどに汚されない等）また経済的にも扱いやすい為、時代とともに選ばれる方が増えています。

供養とは故人を偲びながら、お供えする品やお花選びをするところからはじめるのではないのでしょうか。かたちに捉われず手を合わせて祈り、おまいりして心を伝えられたら私たち自身も清々しい気持ちになれるはずです。



### 仏華デザイナー 岩田弘美

一般社団法人ジャパンフューネラルフラワー協会理事 / ラムズイヤー株式会社代表取締役 / お供花コンテスト実行委員長 / 終活カウンセラー上級 / 京都グリーンケア協会初級 / ちいさな折りのプロジェクト PRAYfor(ONE) 参加。各地にてお供え花（供養花）の普及活動を行う。

※宗教上の観点から諸説あり、この限りではありません。

## お盆は 故人(ご先祖様)の里帰り

お盆には、おうちに故人が帰って来ると言われています。お迎えするためにお仏壇をきれいに整え、胡瓜で馬、茄子で牛を作り、季節の果物や好物を手向け、提灯を飾ります。ほおずきや笹を飾る場合や新盆の時は供え物も変わり、支度も地方地域によりさまざまですが夏場はお花の消耗も激しいので、近年では造花の使用も増えています。



※写真は造花飾り一例



「高貴、高潔、高尚」  
誇り高い日本の象徴

### 菊 Chrysanthemum

古くから親しまれてきた菊。皇室の家紋のモチーフでもあり、日本の象徴とも言われます。

紫 「私を信頼してください」

白 「真実」



「幸福が飛んでくる」

### コショウラン Orchid

祝い事や祭事にも使われる胡蝶蘭。

白 「純粹」「清純」

ピンク 「あなたを愛します」



「希望、前向き、美しさ」

### ガーベラ Gerbera

飾ると周囲が明るくなるガーベラ。はつらつとした花言葉が並びます。

白 「希望」「律儀」

オレンジ 「神秘・冒険心」

ピンク 「感謝」「崇高美」



「恥じらい、はにかみ、優しさ」

### ピオニー Peony

華やかな姿と芳しさが人気のピオニー（芍薬）。

白 「満ち足りた心」

赤 「威厳」「荘厳」

ピンク 「生まれながらの素質」

白 「純潔」「威厳」

オレンジ 「華麗」

ピンク 「虚栄心」

黄色 「陽気」

### 百合 Lily

「純潔のシンボル」とも言われ、清らかに咲き誇る姿が美しいです。



「永遠の愛、気品」

### キキョウ Balloon Flower

万葉集に登場し、家紋に使われるなど、古くから日本で愛されている花です。

紫 「気品」

白 「清楚」



花言葉がわかると  
こんなにも変わる

## 伝えたいメッセージで選ぶ お供え花

※花言葉は諸説あります。



オレンジのガーベラの花言葉  
「冒険心」を添えて  
「冒険心を持って  
前向きに頑張ります」



ピオニーの花言葉「はにかみ」  
「優しさ」を添えて  
「あなたのように優しく  
笑顔で過ごしています」



コショウランの花言葉  
「純粹」「幸せ」を添えて  
「これからも清く幸せに  
過ごしていきます」



ホワイトの百合の花言葉  
「純粹」「無垢」を添えて  
「純粹で明るいあなた  
のようになります」

## お供え基礎知識

お供え造花は購入後、そのまますぐにお使いいただけますが、お供えになる前に、やや縮んで見える花や葉を広げたり、全体の形を手でやさしく整えたりしてからご使用いただくと、よりいっそう美しく飾っていただけます。

### 造花のメリットって？

お供え花を造花にするメリットは沢山あります。



### 生花と造花をくらべてみました

日もちが変わるとこんなに違う！

費用の差(例)  
生花：約 980 円  
造花：約 980 円

日もちの差は・・・  
生花：約 1 週間  
造花：約 3 ヶ月 ≪



生花をお供えて枯れてしまった墓前と、造花をお供えし華やかな墓前

### 簡単！お手入れ方法

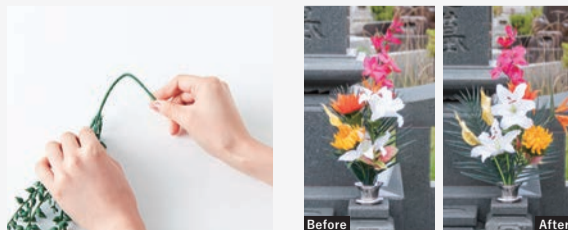
#### 花や葉は、手で簡単に形が整えられます

花や葉は、茎の部分を持って手で簡単に広げることができます。それだけで全体のボリューム感がアップします。花びらも少し広げるだけで、ぐっと見映えがよくなります。



#### お墓に合わせてサイズが変更できます

造花はワイヤーが入っているので、簡単に折り曲げられます。はさみやペンチで切ることもできるので、お好みの長さに調節することもできます。



### お供え花の組み合わせ方 動画にて詳しく公開中！

お花を組む時の基本の形や、お供えにおすすめの花など、役に立つお供え花情報を配信しています。

内容を一部ご紹介  
～単品花の組み合わせ方法～



動画は  
こちら



\*配達状況や袋から取り出す際に、お花が茎から取れてしまうことがありますが、再度取り付けられます。取れてしまったお花は取り付けてからご使用ください。

